

流れるままに(47)

=世との関わり方=

聖書:1テモテ2:2;コロサイ1:13;16-18;コロサイ2:8;2:20;ガラテヤ3:19;4:3;6:15;1ヨハネ5:19

- ①世(cosmos): 神に対立する価値観・システム・諸霊と人間の複合的要素(1ヨハネ2:16)
- ②世にある人: 諸霊の下にある(ガラテヤ3:19;4:3&9;コロサイ2:20;1ヨハネ5:19)
- ③私たちの立場: 御子の支配に移された(コロサイ2:8)、世とは分離された(ガラテヤ6:15)
- ④世との関わり方: 世を愛さない(agapao;1ヨハネ2:16)→肉の欲・目の欲・持ち物の誇りによる誘惑に対抗できるのは神の愛
注: 禁欲主義や世からの離脱ではない(cf.テトス1:15;コロサイ2:23)
- ⑤世の権威のために祈る目的: 落ち着いた生活をするため(1テモテ2:2)
- ⑥御子の主権を知る: キリストが主であり、世も主権によって治められ、サタンすらも用いられる(コロサイ1:16-19)→あらゆることで神を信じること!
- ⑦本日は総選挙、日本を主の御手に改めて委ねましょう!

●暗証聖句●

コロサイ1:13 御父は、わたしたちを闇の力から救い出して、その愛する御子の支配下に移してくださいました。

1テモテ2:2 王たちやすべての高官のためにもささげなさい。わたしたちが常に信心と品位を保ち、平穏で落ち着いた生活を送るためです。これは、わたしたちの救い主である神の御前に良いことであり、喜ばれることです。

1ヨハネ2:15 世も世にあるものも、愛してはいけません。世を愛する人がいれば、御父への愛はその人の内にありません。